

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8347
担当部課名	保健所	生活衛生	課	食品衛生
事務事業名	各種保健衛生団体補助金		事業コード	12120

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	地域保健対策の充実	12
施策名	第2施策	快適で安全な生活環境の確保	年度

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事業概要

(1) 事業の目的	(2) 対象(誰、何)
公衆衛生面の充実・発展を期すとともに、保健衛生団体の円滑な運営を促進する。	相模原市獣医師会 相模原食品衛生協会
	対象数
	2団体
(3) 平成13年度事業の内容	(4) 総合計画・実施計画における概要
・相模原市獣医師会運営事業補助金 360千円 ・相模原食品衛生協会 運営費補助分 270千円 事務室借料補助分 1,232千円	なし
	(5) 個別計画の概要
	計画名
	計画年次
	年度～
	年度

4 評価指標

指標名			
指標式			
指標設定の意図			

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a	b	
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	1,862	1,862	1,862	1,799
	人員・時間数	2人・2時間	2人・2時間	2人・2時間	2人・2時間
	人件費	17	17	17	17
	その他経費	0	0	0	0
	合計	0	1,879	1,879	1,816
特定財源		0	0	0	0

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価	A:達成している (100%)	= 、 、 の平均値 =	
B ▼	B:一部達成していない(100%> 80%)		
	C:達成していない (80%>)		
	$\frac{a}{b} \times 100 =$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
理由:	相模原市獣医師会へ加入している動物病院は半数程度であり、相模原食品衛生協会に加入している飲食店等は年々減少している。本事業が、直接、公衆衛生面の充実・強化に結びいているとは言えない面がある。		
(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価	A:適応している	理由: 食品衛生協会との連携は重要であり、事務室を保健所に近い建物に置くために、けやき会館の事務室借料について補助することはやむを得ない。	
B ▼	B:一部適応していない		
	C:適応していない		
(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価	A:妥当である	理由: 食品衛生協会の事務室借料については、公益性に着目し補助率を定めているが、それぞれの団体の運営費補助については、補助金額の根拠が不明確である。	
B ▼	B:一部妥当でない		
	C:妥当でない		
(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価	A:代替の可能性ない	理由: 団体の運営費に対する補助を市が行うことについては、検討する余地がある。	
B ▼	B:代替の可能性低い		
	C:代替の可能性高い		
(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価	A:満足できる	理由: 団体に加入していない動物病院、飲食店等は本事業との関わりは少ない。	
B ▼	B:一部満足できない		
	C:満足できない		
(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価	A:有効である	理由: 本事業が、安全で快適な生活環境の確保に直接つながっているとは言えない面がある。	
B ▼	B:一部有効である		
	C:有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明:</p> 団体の運営費に対する補助金としては、これ以上の成果をあげるのは難しい。
	<p>コスト改善余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明:</p> 運営費の補助金の積算根拠については、検討の余地がある。

7 総合評価

評価	B ▼	他自治体の類似事業との比較	・獣医師会に対する運営費補助は、近隣では実施している自治体は少ない。 ・食品衛生協会に対する運営費補助は、近隣自治体でも実施しているところが多いが、海老名市など実施していない自治体もある。
今後の進め方			
<input type="checkbox"/>	継続	説明	・獣医師会に対する運営費補助金は昭和54年度から、食品衛生協会に対する運営費補助金は昭和30年度から行っており、事業の実施について見直す時期に来ている。 ・市として行うべき個別の事業の実施を委託し、その業務に対しての委託料、補助金へとシフトすることを検討する必要がある。 ・それぞれの団体への加入率が低いことから、加入率の向上について検討する必要がある。
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--